小学校
６年

聖徳太子の政治を Jamboard にまとめよう

東大阪市立布施小学校

教科	社会	単元名	天皇を中心とした政治

本時のねらい

・古墳時代の建造物と飛鳥時代の建造物である法隆寺を比較することから聖徳太子の業績を調べ、当時の社会の様子を理解することができる。

本時における１人１台端末の活用方法とそのねらい

・授業の見通しをもつために、Google Classroom を使って本時の流れを確認する。
・Google Jamboard を活用し、２つのことを比較しやすいように図でまとめる。

本時で育む主な情報活用能力

B－STEP３，C－STEP３
J－STEP３，K－STEP３

該当番号の詳細内容は「大阪府情報活用能力ステップシート」から確認できます。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・Google Classroom　・Google Jamboard　・大型提示装置
・Google フォーム　・Google スプレッドシート

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 （１５分）	・本時のめあてを確認する。 めあて：聖徳太子はどのような政治を行ったのだろう ・本時の流れを Google Classroom を見て確認する。【写真１】 ・イラスト（想像図）をもとに聖徳太子が建てた法隆寺をつくっている様子と古墳をつくっている様子を比較する。 ・Jamboard を見ながら、まとめたことを共有する。	・Google Classroom で授業の流れを視覚的に捉え、見通しを持つことができる。 ・Jamboard を活用し、古墳づくりと似ている所とちがうところをまとめ、他者参照することで、より考えを深めることができる。
展開 （２０分）	・教科書などをもとに聖徳太子の政治の取り組みについてまとめる。 冠位十二階　十七条憲法　仏教など【写真２】 ・Jamboard を見ながら、まとめたことを共有する。	・Jamboard を活用し、聖徳太子の政治の取り組みについてまとめる。 ・「冠位十二階」や「十七条憲法」など本時のキーワードとなる言葉は事前に Jamboard に記載し、児童全員がおさえることが出来るようにする。
まとめ （１０分）	・本時のめあてをもとに、Google フォームにふりかえりを書く。【写真３】 ・スプレッドシートを見ながら、ふりかえりを共有する。	・Google フォームを活用し、ふりかえりを入力することでそれぞれが集中してふりかえりを書くことができる。 ・スプレッドシートを活用して、ふりかえりを共有する。

１人１台端末を活用した活動の様子



【写真１】本時の流れを Classroom で確認している場面



【写真２】Jamboard に聖徳太子の政治の取り組みについてまとめている場面



【写真３】フォームにふりかえりを書いている場面

児童生徒の反応や変容

・イラスト（想像図）を見て気がついたことをまとめる活動では、見つけたことをたくさん書きだすことができ、図にしたことで視覚的な効果もあり、比較しやすくなった。Jamboard を活用することで、友だちの書いている内容を児童が必要とするタイミングで参照することができるため、より多くの気づきをまとめることができていた。しかし、「冠位十二階」や「十七条憲法」など教科書の語句の意味を書き出す活動では、困り感のある児童もいたため、今後は教科書を読解する力も並行して育成していきたい。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・情報収集や整理分析を行う力を育成するために、様々な場面で ICT を活用することも大切だが、はじめは教科書から大切な言葉を抜き出す練習や図でまとめたものを文章にする練習を丁寧に行わなければいけないと感じた。この力が付けば、どの授業でも活用できると考える。また、Jamboard を活用することで、いつでも他者の考えを参照できるため、児童が学びを進めていく上で効果的だと感じた。